

**製品名: ラクトフェリン (6I5) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe13183**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	78kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LTF
別名	GIG12; Growth inhibiting protein 12; HLF2; Kaliocin 1; Lactoferrin; Lactoferroxin-C; Lactotransferrin; LF; LTF; Neutrophil lactoferrin; Talalactoferrin;
遺伝子 ID	4057.0
SwissProt ID	P02788
免疫原	ヒトラクトフェリンの合成ペプチド

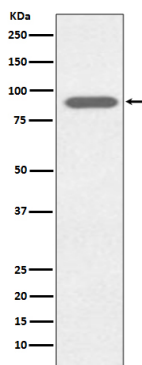
## 背景

ラクトフェロキシン A、B、C はオピオイド拮抗作用を有する。ラクトフェロキシン A は  $\mu$  受容体への結合を優先するのに対し、ラクトフェロキシン B および C は  $\mu$  受容体よりも  $\kappa$  受容体への結合がやや高い。トランスフェリンは鉄結合輸送タンパク質であり、通常は重炭酸イオンの結合と相まって 2 つの  $\text{Fe}(3+)$  イオンと結合することができる。

## 研究分野

-

## 画像データ



HeLa 細胞溶解物中のラクトフェリン発現のウェスタンブロット分析。